

# NOSAI おおさか

2020  
夏号  
vol.13



- 第4回通常総代会開催
- 総代・損害評価会委員の改選
- 農業共済制度・収入保険制度
- 大阪ファーマーズ管内の身近な話題を紹介します
- 旬の野菜を使ったお手軽おもしろメニュー



NOSAI おおさか

vol.13 2020 夏号

発行  
大阪府農業共済組合

本所  
〒540-0011  
大阪市中央区農人橋2丁目1番33号  
大阪信連事務センター3階  
TEL (06) 6941-8736  
FAX (06) 6941-8737  
E-mail: honsyo@nosai-osaka.com  
HP: http://www.nosai-osaka.com/

北部支所  
〒567-0032  
茨木市西駅前町10番20号  
TEL (072) 631-7737  
FAX (072) 631-7738  
E-mail: hokubu@nosai-osaka.com

南部支所  
〒594-1122  
和泉市北田中町215番地  
TEL (0725) 92-3313  
FAX (0725) 92-3343  
E-mail: nanbu@nosai-osaka.com



問題

令和元年度の園芸施設共済の  
引受棟数は何棟でしょうか?

答え「〇棟」



はがきにクイズの答えと郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号・  
広報紙のご意見ご感想を記入のうえ、ご応募ください。正解者の中  
から抽選で20名の方にQUOカード(千円分)を進呈します。

応募方法

63 5400011

大阪市中央区農人橋  
2丁目1番33号  
大阪信連事務センター3階  
NOSAI大阪行

- ①クイズの答え
- ②郵便番号・住所
- ③氏名
- ④年齢
- ⑤電話番号
- ⑥広報紙に関するご意見ご感想など

締切  
令和2年  
10月31日  
(当日消印有効)

※当選者の発表は商品の  
発送をもって代えさせて  
いただきます。

vol.11の答え： 青色申告者 vol.11では、198通のご応募をいただき、ありがとうございました。  
厳正に抽選し、20名の方に商品を進呈いたしました。

※応募はがきにご記入いただいた個人情報は商品の発送以外に使用いたしません。



## 令和2年度 組合運営の基本方針

NOSA I 大阪は、農家のニーズに応えた制度運営を行い「全ての農家の経営安定に資する」という目的完遂のため、積極的に取り組みます。

災害対策としての農業共済制度と農業経営の発展を支援する収入保険制度への加入促進に努め、「備えあれば憂いなし」の農業生産体制の構築を支援していくため、次の事項に重点をおいて取り組みます。

- 1 引受拡大と補償の充実**

制度の周知を行うとともに、未加入者に対し加入を勧め、無保険者を出さないよう引受拡大に努めます。併せて青色申告の実施の有無を確認し、青色申告者には収入保険への加入を働きかけます。
- 2 事業運営の適正化の徹底**

重要事項説明書を主体として加入者への説明責任を果たすとともに、保険契約後の引受内容の通知を徹底してコンプライアンスを踏まえた適正な事務処理と透明性の高い組織運営に努めます。
- 3 損害防止事業の実施**

水稲共済・果樹共済加入者に対し有害鳥獣被害の未然防止を目的とした損害防止資材の一部助成、果樹共済加入者に対して薬剤を配布し損害の未然防止を図ります。
- 4 推進体制の構築と職員の資質向上対策**

農業保険の加入推進に特化した職員を配置し、地域の連絡協議会と連携して推進体制の構築を図ります。また、計画的な研修を実施し、職員の資質向上に努め、加入推進のスペシャリストを育成します。
- 5 広報活動の充実・強化**

農家から信頼される組織となるため、広報紙「NOSA I おおさか」とホームページにより制度の改善状況や組合運営情報など迅速な提供を行い、制度の普及啓発とイメージアップに努めます。
- 6 内部けん制体制の強化**

監査の独立性を確保するほか、監査室による公正不偏な内部監査を定期的を実施します。
- 7 コンプライアンス態勢の確立と強化**

コンプライアンス意識の向上を図り、円滑かつ効果的に実施するためにコンプライアンス・プログラムを適切に実施します。
- 8 組織体制の強化**

令和4年度に向けた「実施体制の改善計画」に則り、課題改善に向けて着実に目標に向けた取組みを実行します。

第4回通常総代会におきましては、多大なご理解とご協力を賜り、全ての議案が原案通り可決承認を得られましたこと、衷心より御礼申し上げます。

NOSA I 大阪は、災害による収穫量の減収を補償対象とする農業共済制度と農業収入の減少を補償対象とする収入保険制度の2本柱を普及することで、農業の生産体制に大きく寄与し農業経営の安定と発展を支援して参ります。

農業経営には、自然災害はもちろんのことと今般の新型コロナウイルスによる生産販売額の減少や価格低下など、様々なリスクが伴います。

予期せぬリスクに対し、公的保険制度である農業保険を普及し、推進していくことが使命であると考え、農業者の皆様への理解促進に努めて参ります。



組合長理事 石崎 勇

組合長の挨拶

# 総代会提出議案

### 第1号議案 令和元年度事業報告書、財産目録、貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分案並びに不足金処理事案の承認について

令和元年度事業実績	
総共済金額	1,885億6,771万円
総支払共済金	2億 167万円

…詳しくは4ページ参照

### 第2号議案 令和2年度事業計画書及び業務収支予算書の承認について

令和2年度事業計画	
総共済金額	1,933億9,423万円
令和2年度業務収支予算額	4億6,602万円

…詳しくは5ページ参照

### 第3号議案 令和2年度事務費賦課金額及び徴収方法の承認について

賦課金額	7,978万円
------	---------

### 第4号議案 役員報酬並びに顧問料、損害評価会委員、共済支部長及び資金管理委員会委員の報酬について

役員報酬	23人	540万円以内	弁護士顧問料	1人	66万円以内
損害評価会委員報酬	67人	124万円以内	共済支部長報酬	1,823人	2,448万円以内
資金管理委員報酬	1人	6万円以内			

### 第5号議案 借入金の方法、利息の利率及び償還方法について

最高借入額	6億円
-------	-----

### 第6号議案 余裕金の運用に係る預入先について

府内農業協同組合、都市銀行等含め17金融機関

### 第7号議案 特別積立金の取崩しについて

損害防止費分（農作物、果樹）	430万円以内
----------------	---------

### 第8号議案 損害評価会委員の選任について

任期満了に伴う改選	67人
任期：令和2年7月1日から令和5年6月30日	

…詳しくは7ページ参照

### 第9号議案 定款の一部改正について

任意共済事業に「保管中農産物補償共済」を新たに加えます。

### 第10号議案 事業規程の一部改正について

- ・園芸施設共済の補償拡充による一部変更
- ・保管中農産物補償共済の新設による一部変更
- ・新型コロナウイルス感染症の影響により掛金納入が困難な場合は、払込期限を延長

### 第11号議案 任意共済に係る「保管中農産物補償共済」の新設に伴う基本契約書の締結について

任意共済に新たに追加される「保管中農産物共済」の実施に当たり、全国農業共済組合連合会へ再保険（保険）する基本契約を締結します。

### 第12号議案 実施体制の改善計画について

農業共済組合が農家のために将来にわたって安定的に事業運営を行える実施体制とするため現状の課題等を整理し、令和4年度を目標年次としてその改善計画を策定します。

### 第13号議案 農業共済事業のニーズ調査について

回答件数	572件
------	------

**附帯決議案** 本総代会の議決事項について、行政庁の認可等のために修正する必要が生じた場合には、決議の趣旨に反しない範囲において、字句の修正の権限を組合長に一任する。

**報告事項** 任意共済に係る諸規程の改正について

## 引受計画 総額 1,933億9,423万円 (総共済金額)



### 農作物共済

●引受面積	353,000 a
●共済金額	2,148,407千円
●農家負担掛金	2,213千円



### 家畜共済

●引受頭数 死亡廃用共済	1,375頭
疾病傷害共済	915頭
●共済金額	393,890千円
●農家負担掛金	19,666千円



### 果樹共済 (2021年産)

●引受面積	3,410 a
●共済金額	72,193千円
●農家負担掛金	736千円



### 園芸施設共済

●引受棟数	3,030棟
●共済金額	3,279,735千円
●農家負担掛金	18,295千円



### 建物共済

●引受棟数	21,100棟
●共済金額	186,500,000千円
●農家負担掛金	167,445千円



### 農機具共済

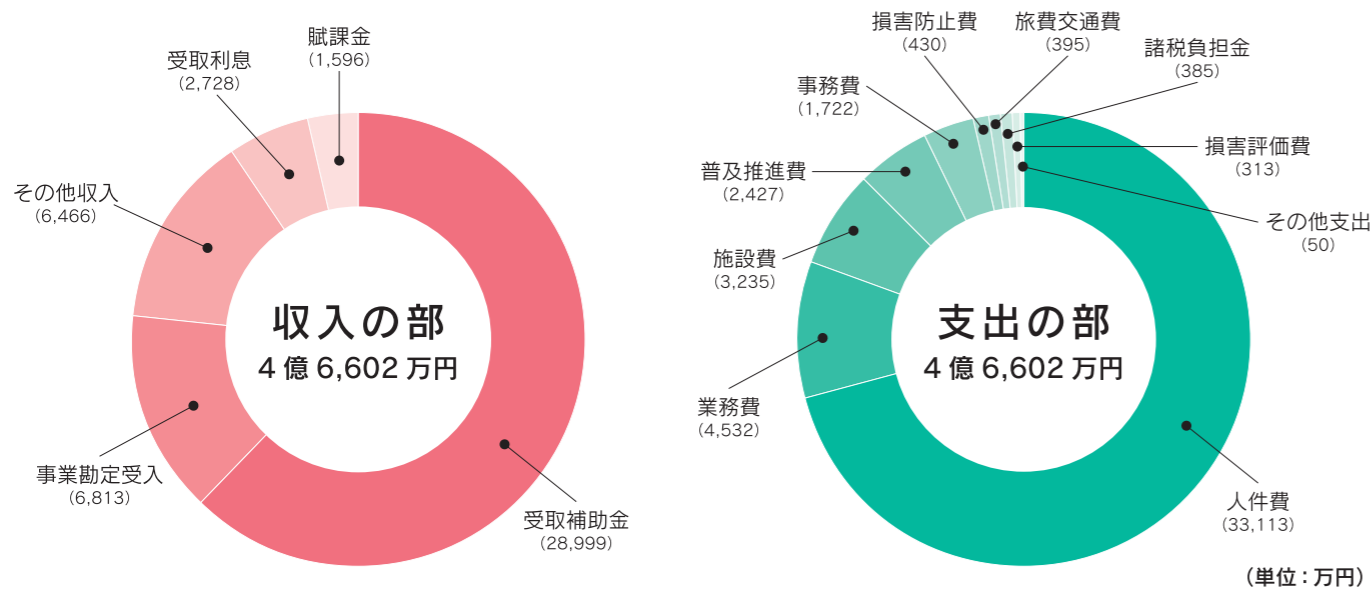
●引受台数	450台
●共済金額	990,000千円
●農家負担掛金	4,950千円



### 保管中農産物 補償共済

●引受人数	10人
●共済金額	10,000千円
●農家負担掛金	25千円

# 業務収支予算



## 引受実績 総額 1,885億6,771万円 (総共済金額)



### 農作物共済

●引受面積	276,961 a
●共済金額	1,621,896千円
●主な共済事故	獣害、病害、虫害、鳥害、干害



### 家畜共済

●引受頭数 死亡廃用共済	1,309頭
疾病傷害共済	817頭
●共済金額	332,265千円
●主な共済事故	死亡廃用共済: 泌乳器系、運動器系など 疾病傷害共済: 生殖器系、消化器系など



### 果樹共済 (2020年産)

●引受面積	3,341 a
●共済金額	68,746千円
●主な共済事故	獣害、虫害、病害、風水害など



### 園芸施設共済

●引受棟数	2,780棟
●共済金額	3,023,285千円
●主な共済事故	施設: 風害、ひょう害、落雷など 施設内農作物: モザイク病、青枯病など



### 建物共済

●引受棟数	20,748棟
●共済金額	182,574,840千円
●主な共済事故	台風、外部からの物体の落下、火災、強風など



### 農機具共済

●引受台数	427台
●共済金額	946,680千円
●主な共済事故	接触事故、異物の巻き込み、衝突、転覆

共済事業名	農家負担掛金(円) (納めていただいた金額)	共済金(円) (お支払いした金額)
農作物共済	1,189,237	5,664,750
家畜共済	18,909,728	41,242,532
果樹共済	838,525	942,050
園芸施設共済	13,046,041	12,289,051
建物共済	159,715,933	137,783,508
農機具共済	4,712,801	3,748,799
合計	198,412,265	201,670,690

# 新総代を紹介

任期満了に伴う改選が行われ、新たに123名の総代が、次のとおり就任されました。(敬称略・順不同)  
 【任期】令和2年5月1日から3年間

総代とは：組合員の代表として、NOSAIの最高意思決定機関である総代会で、事業計画や予算など組合運営の方向を決める重大な役割をになっています。

## ●高槻市 (定数6名)

西村 義雄  
岩本 肇  
西田 一雄  
田之江 定夫  
渡邊 美広  
奥野 忠三

## ●摂津市 (定数2名)

神部 善隆  
宮部 善隆

## ●植田和明

井下 正己  
村本 正信  
豊能町 (定数2名)  
畑ヶ中 正一  
圓岡 一義

## ●寝屋川市 (定数2名)

楠本 吉則  
川口 透

## ●吹田市 (定数2名)

奥田 善孝  
野本 昭隆

## ●池田市 (定数2名)

吉野 清和  
津田 聡

## ●八尾市 (定数2名)

畑中 正史  
中野 悟夫

## ●門真市 (定数2名)

乗田 俊博  
中西 正憲

## ●茨木市 (定数8名)

細川 和夫  
吉田 治  
中井 幸四郎  
松本 好博  
田宮 健次  
川端 稔  
上久保 功  
西ノ坊 嘉治

## ●箕面市 (定数2名)

北田 栄次  
出水 善博

## ●東大阪市 (定数2名)

吉田 幸雄  
宮崎 行俊

## ●四條畷市 (定数2名)

丸石 幾夫  
村川 正

## ●岸和田市 (定数3名)

上野 英輔  
上田 仁成  
今本 一成

## ●河内長野市 (定数3名)

新谷 博一  
坂元 義正  
角武

## ●大阪狭山市 (定数2名)

山本 恒弘  
谷脇 俊一

## ●能勢町 (定数5名)

山田 宗信  
阪井 健之

## ●守口市 (定数2名)

北川 成美  
西川 隆

## ●枚方市 (定数5名)

茨木 昭雄  
伴武 明雄

## ●貝塚市 (定数4名)

川崎 卓郎

## ●和泉市 (定数2名)

井阪 武範

## ●熊取町 (定数2名)

中川 大士  
下中 政美

## ●田尻町 (定数2名)

三好 和夫  
今井 哲男

## ●吹田市 (定数2名)

西畑 盛

## ●大東市 (定数2名)

大石 善一  
大植 元信

## ●山口寛司

山口 寛司

## ●岸和田市 (定数1名)

今本 一成

## ●藤井寺市 (定数2名)

岡田 全弘

## ●岬町 (定数2名)

坂原 勇治

## ●岬町 (定数2名)

森脇 郭巨  
辻 康一

## ●高槻市 (定数2名)

福岡 弘明

## ●能勢町 (定数2名)

芝久 雄  
岡本 一志

## ●寝屋川市 (定数2名)

中橋 弘  
山口 寛司

## ●堺市 (定数2名)

澤野 忠平  
北尻 芳孝  
樋上 正己

## ●松原市 (定数2名)

森田 清一

## ●岬町 (定数2名)

坂原 勇治

## ●太子町 (定数2名)

建石 良明  
阪上 陽一

## ●茨木市 (定数2名)

西畑 俊一

## ●豊能町 (定数2名)

上野 正夫

## ●大東市 (定数2名)

田中 博文

## ●岸和田市 (定数1名)

今本 一成

## ●藤井寺市 (定数2名)

岡田 全弘

## ●太子町 (定数2名)

稲山 善胤

## ●河南町 (定数3名)

田中 秀憲  
奥野 正幸  
谷口 正輝

## ●摂津市 (定数3名)

林 章

## ●八尾市 (定数2名)

井上 哲次郎

## ●四條畷市 (定数2名)

森本 晴雄

## ●貝塚市 (定数2名)

谷口 二三雄  
小谷 安浩

## ●泉南市 (定数2名)

松下 長史

## ●泉南市 (定数3名)

磯部 武志  
高浦 裕司  
坂本 義信  
北野 裕士  
花岡 啓之  
草刈 眞一  
西池 公男

## ●千早赤阪村 (定数2名)

矢倉 龍男  
浅岡 浩二

## ●池田市 (定数2名)

池田 英樹

## ●東大阪市 (定数2名)

溝畑 孝平

## ●交野市 (定数2名)

和久田 泰弘  
田中 祥博

## ●泉佐野市 (定数1名)

南 昇一

## ●大阪狭山市 (定数2名)

中山 文雄

## ●泉南市 (定数3名)

中佐 忠司  
川口 毅  
河村 毅

## ●箕面市 (定数2名)

渡邊 泰敏

## ●箕面市 (定数2名)

箕面 市

## ●枚方市 (定数2名)

田中 敬一  
松井 善弘

## ●枚方市 (定数2名)

枚方 新治

## ●富田林市 (定数2名)

小田 孝彦  
中尾 公彦  
川角 勇司

## ●熊取町 (定数2名)

中西 佐加榮

## ●組合職員 (定数2名)

今井 伸昭

# 新損害評価会委員を紹介

任期満了に伴い、第4回通常総代会において67名の損害評価会委員が選任されました。(敬称略・順不同)  
 【任期】令和2年7月1日から3年間

損害評価会委員とは：災害の損害防止や認定について調査審議するほか、評価地区ごとの均衡を図るための抜取調査を行います。



## 収入保険制度

収入保険は **様々なリスク** から **農業経営を守ります。**

- すべての農産物が対象です。
- 自然災害や価格低下など、農業者の経営努力では避けられない収入減を補償。
- 保険料の50%、積立金の75%、事務費の50%を国が補助。
- 保険期間中の大きな損害発生時には、無利子の「つなぎ融資」が受けられます。

新型コロナウイルスの影響で収入が減った場合でも、保険期間中の収入減であれば補償の対象です。もちろん「つなぎ融資」も！



**収入保険は国の公的保険制度です！**

収入保険をお考えの方へ **令和3年分のお申込み期間は10月～12月です。**  
※青色申告をしている農業者が対象です。

## 加入者に聞いた！ 私が収入保険を選んだ理由

- **収入保険に加入された理由は？**  
2018年はトマトに黄化葉巻病と台風21号でビニールハウスに大きな被害を受け、19年は黄化えそ病で減収となりました。このようなリスクに対応するため、収入保険に加入しました。
- **農業共済制度へは加入していましたが？**  
園芸施設共済に加入しています。今までは施設内農作物も加入していましたが、より確かな補償のため収入保険に変更しました。
- **保険料、積立金について**  
最初は、保険料と積立金の掛金が高いと感じました。しかし、積立金の部分に翌年に繰り越せるという点で、結果的に費用が抑えられると考えました。
- **今後について**  
まずは以前の状況まで立て直すのが先決です。それから、トマトの周年栽培や加工品、新しい品種に挑戦していきたいです。



河内長野市  
かわばた 訓獅さん(37歳)  
経営内容:ハウス21棟35㎡  
(トマト、キュウリ)露地野菜100㎡  
(なにわの伝統野菜5品目・ピーマン・水ナスなど)

- **収入保険に加入された理由は？**  
国が行う制度への安心感です。小規模な都市農家ですが、自然災害への備えに、と思い加入しました。
- **農業共済制度へは加入していましたが？**  
水稲共済に加入していましたが、収入保険に切り替えました。
- **保険料、積立金について**  
保険料50%と積立金75%は国からの補助があり、積立金は翌年に繰り越せるし、保険料は経費計上ができるので、安い掛金だと思います。
- **収入保険の魅力は？**  
自然災害が増える中、国が掛金を補助してくれるという点は、他には無い魅力だと思います。
- **今後について**  
機械を使った農業をしながら、健康のためくわやスコップを使った農作業も行い、未永く農業を続けていきたいです。高齢化と後継者不足の進む中、家族に応援してもらい次世代につながるコミュニケーションの場として心身共に充実出来たらと考えています。



大阪市  
こにし ゆたか  
小西 豊さん(73歳)  
経営内容:水稲45㎡、畑5㎡

## 農業共済制度



## 任意共済の補償の拡充

令和2年4月1日から改正されました。

### 建物共済

#### ①失火見舞費用共済金の補償の拡充

加入物件から火災、破裂又は爆発によって第三者（他人の所有する建物（物）であって同居の親族の所有する建物（物）は除きます）の所有する建物（物）について滅失、き損又は汚損（煙損害又は臭気付着による損害は除きます）が発生した場合、支払う1被災世帯当たりの支払額が現行の20万円から50万円に引き上げられました。

#### ②水道管凍結修理費用共済金の新設

水濡れ損が生じていない水道管の凍結損害に対して、その復旧費用を実費で補償（1事故10万円を限度）する水道管凍結修理費用共済金を新設しました。ただし、パッキングのみに生じた損害を除きます。

### 農機具共済

#### ①農機具共済免責内容並びに消耗部品を記載

免責、消耗部品の表を掲載。



## 保管中農産物補償共済が始まります。

令和2年9月1日から始まります。

### 補償対象

農作物共済（水稲・麦）、果樹共済（温州みかん・ぶどう・くり）、畑作物共済（大豆）に加入している農産物

### 補償範囲

収穫後、倉庫等・集荷施設又は出荷先への輸送中の農産物及び倉庫等に保管中の農産物

### 共済事故

火災、風水災・地震等の自然災害、盗難、輸送中の事故（火災又は破裂・爆発、衝突、墜落、転覆など）（ただし荷崩れは除く）



## 御田植神事に奉仕



吹田市  
にし しげる  
西 盛 さん

吹田市の西盛さん(72)は水稲60アと野菜20アを栽培している。1980年頃まで牛を使用して農作業をしていた西さん。

吹田市の広報紙に掲載されたことを機に、住吉大社から依頼を受け毎年、御田植神事に奉仕することになった。「住吉大社御田植神事に奉仕できることに喜びを感じ」と話す。

御田植祭は、稲作の始まりとともに、田んぼの神さまを祭る田植えの神事で、全国各地で行われる。住吉大社での儀式は略さずに格式を守り盛大に行われ、国の重要無形民俗文化財に指定されている。

毎年6月14日に行われるが、今年は新型コロナウイルスの影響で神賑行事が中止となり、神事は神職で行われ、田植えは御田講の奉仕者によって行われた。

西さんは、神事に先立ち齋牛で御田の代掻きの奉仕をする。「牛を連れてきて、化粧などを施し、齋牛にすることは大変なこともあります」と西さん。

## さかいらっききょうを食卓へ



堺市  
えび やすこ  
海老 安子 さん

堺市西区の「Rabbit Farm」の海老安子さん(61歳)。農地10アのうち4アでラッキョウ、ニンニク、ラディッシュなどを農薬や化学肥料を使用せずに栽培する。ラッキョウは、酢漬けにして「さかいらっきょう」として、大阪産のロゴを使用して販売している。

健康に気を付けるようになり、ラッキョウが「畑の薬」と呼ばれ、栄養価が高いことから栽培を始めたと。ラッキョウを酢漬けにして知り合いに渡したところ好評だった。「保存料・添加物・漂白剤など使用せず、昔ながらの作り方で安心して食べてもらえるように心がけている」と話す。

栽培や加工の方法を独学で勉強  
▽問い合わせ＝「Rabbit Farm」  
☎080-15222-5133  
Shalot.plant2082018@gmail.com



# 大阪ファーマーズ

管内の身近な話題を紹介します。

## 100年以上続く農家を継承



柏原市  
おくの しげき  
奥野成樹 さん

柏原市の奥野成樹さん(33)は、1903年創業の「葡萄のかねおく」の4代目園主だ。大阪特産の「デラウェア」を中心に大粒系の「ピオーネ」「シャインマスカット」などブドウ十数品種を1.7畝栽培する。

奥野さんは、2015年に家業のブドウ農家を継ぐことを決意し就職した。「ブドウ栽培は、新規参入が容易ではなく、後継者不足などで今後ブドウの相場が上がると感じた」とし、「インターネットの普及で営業と営業が同時進行できる会社になったこと」と就農の経緯を話す。

1月から波状型ハウスを開閉し温度と湿度管理を徹底。1回目のジベレリン処理適期の見極めが重要だという。6月上旬から収穫が始まり、約7割を7月下旬まで市場出荷、約3割を7月から9月中旬まで直売所で販売する。

## トマトのプロデュース



富田林市  
てらだ かんじ  
寺田 完志 さん

富田林市の寺田完志さん(55)は、同市に所有する農地約30ア(水稲・露地野菜)とハウス約5ア(トマト)を管理する。

勤めていた会社を退職し、就農して12年。「就農当時は父親とともにハウスでナスの栽培を行っていた」と寺田さん。5年ほど前から寺田さんが主体となり、トマトのほかハクサイやブロッコリーなどを地元の直売所へ出荷する。

「子供の頃のナス栽培は土壌の熱消毒が確立されておらず、ハウスを移転することで連作障害を避けていた」と振り返る。これまでに培ったノウハウと「なんでも自分でやってみたい、試してみたい」という好奇心

心旺盛な性格が手伝って、寺田さん一人でハウスを建てた。ハウスは温度管理のため3重被覆にし天窓を設け、自動の巻き上げ装置を設置した本格的なもの。

トマトの栽培は、本やインターネットで調べた独学。「何度も失敗を繰り返してようやく形になった」と寺田さん。「直売所での販売は共同出荷ほど規格が厳しくなく、収穫したものがほとんど売れる。自分にはこのほうが向いていると思う」と笑う。「いろいろなことを試して、もっとおいしいトマトを作りたい。直売所で自分の名前だけで飛ぶように売れるトマトを作りたい」と意欲を見せる寺田さんだ。



# 特殊詐欺に注意!!

## 詐欺の電話(アポ電)が増えています!!

大阪府内では、毎日のように、特殊詐欺の犯人から詐欺の電話が、かかってきています。特殊詐欺の犯人は「**だましのプロ**」。電話に出してしまうとだまされてしまうかも.. 在宅中も留守番電話にして、相手の**声を聞いてから**電話に出しましょう!!



## 家にいるときでも留守番電話に設定しましょう!

### 留守番電話設定方法

留守親機の**留守**ボタンを押すなどするだけで簡単に設定できます。



**つい電話に出してしまわないために!**  
留守番電話に切り替わるコール数を**少なく設定**しましょう!※

初期の設定では留守番電話に設定すると、3~4回コールした後に留守番電話に切り替わります。※  
※電話機のメーカーや機種等により、設定方法は異なりますので、説明書や各社ホームページ等で確認してください。



## 「安まちメール」に登録して、特殊詐欺対策をしましょう。

特殊詐欺の手口が日々巧妙に変化している中で、特殊詐欺の手口やアポ電等の情報をタイムリーに配信できる「安まちメール」は直接的な注意喚起のツールとして非常に有効です。



### 登録方法

- QRコードからアクセス
- インターネットで登録  
検索 大阪府警 安まちメール
- 直接メールで登録  
→ [touroku@info.police.pref.osaka.jp](mailto:touroku@info.police.pref.osaka.jp)  
上記メールアドレスに空メールを送信ください。

※iPhoneをお使いの方は、自動的に入力される「iPhoneから送信」の文字を削除してください。

## あなたの町の 共済支部長



大阪狭山市  
まえだ  
前田共済支部長

みぞ ばた けい いち  
溝端 兄一さん(71歳)

- 共済支部長歴=12年
- 担当戸数=12戸
- 経営規模=水稲10㍏、露地野菜20㍏

私が支部長を務める前田地区は、昔から米作りが盛んな地域です。大きなため池もあるので、水の確保に困らない地域です。  
この地域も、高齢化により耕作者は減少し、農地転用などで耕作面積も減少しましたが、地域で協力して耕作しています。近年は、水稲へのスズメによる被害が多く、ジャンボタニシの被害も発生してきて頭を悩ませています。  
農地周辺には、新興住宅地が増え、少しでも農業に対する理解を得るために、子供に収穫体験をさせてあげたり、収穫した野菜をお裾分けしたりし、近隣住民の方たちとコミュニケーションを図っています。  
今後も、共済支部長として、農業保険の普及に努め、農家が安心して営農できるように、これからも活動していきたいと思っています。



茨木市  
いずはらかなん  
泉原下南共済支部

みなみ とし かず  
南 俊和さん(74歳)

- 共済支部長歴=7年
- 担当戸数=25戸
- 経営規模=水稲25㍏、露地野菜5㍏

茨木市泉原地区は、周囲を美しい山に囲まれ、清らかな水が豊富に流れ出ていることが地名の由来です。豊かな水と昼夜の寒暖差が、おいしいお米や野菜を作ります。  
同市北部地域と市街地のつながりを深める取り組みとして、JR茨木駅前が開かれています。いばきたマルシェ「山とまちをつなぐ」に泉原地区から「泉原ファーマーズ」として毎月第2・4金曜日に出店しています。最近では、開店前から店頭で並ぶほど賑わっています。  
集落では、高齢化が進み休耕地が増加しています。JAや役所などの協力を得て、市民農園や新規就農者支援など休耕地解消の取り組みのほか、集落営農組合の立ち上げも検討中です。  
自然災害が多発する中、収入保険制度は、農家の選択肢が増え、安心して農業に取り組めると感じています。今後も、農業保険の周知とともに地域農業の活性化に取り組んでいきたいです。

新型コロナウイルスの影響により、今号の寄り道はお休みさせていただきます。

## 有害鳥獣損害防止事業のお知らせ

農作物の被害を防止・軽減するための柵・装置などの資材費の一部を助成します。



### 助成金の交付対象

イノシシやシカなどの有害鳥獣から、水稲・うんしゅうみかん・ぶどう・くりの被害を防止するための柵・装置など、今年度に購入し設置した施設の資材費が対象です。(イノシシ・シカネットや鳥よけの防鳥網などは対象外です)

- 個人の場合...設置に要した資材費の2割を助成(最高30,000円)
- 団体の場合...設置に要した資材費の2割を助成(最高100,000円)

### 助成金の対象条件

- 水稲共済または果樹共済に加入している、組合管内にある水田または樹園地で、今後も営農の継続が確実であること。
- 団体での取り組みの場合、組合員複数の受益がある隣接する土地で、今後も営農の継続が確実であること。
- 詳しくは最寄りのNOSAIまでお問い合わせください。

## 交付申請書の提出期限

令和2年10月31日(うんしゅうみかんは12月29日)まで!



# NOSAIからのお知らせ

農業する人も  
若い人から熟年も  
頑張っているのを見て  
自分も健康で農業を続けたい。  
(岸和田市 Yさん 80歳)

NOSAIおおさかを  
読んだ方から



今の時期だからこそ新型コロナ  
ウイルスに負けない様  
自家野菜やお米を作って安心安全な免疫UP  
で乗り越えます。農業をやってよかったです。  
(茨木市 Nさん 69歳)

たくさんのお便りが  
届きました!

「菜の花の豆腐とし」を  
作ってみました。菜の花の  
メニューはいつも悩んでいたの  
で助かりました!そしておいしかったです!  
(寝屋川市 Tさん 47歳)

高齢者の方も  
農業に励んでおられる  
記事を読んで、まだまだ  
頑張らなくてはと思いました。  
(羽曳野市 Sさん 70歳)

「大阪ファーマーズ」で  
それぞれの地域で頑張って  
活動されている姿に  
力をもらっています。  
(池田市 Nさん 83歳)

毎号楽しく拝読しています。大阪  
ファーマーズで、色々工夫され  
ながらのお仕事に感心しています。世の中の  
コロナ禍が落ち着いて、皆が安心して暮らせる様  
に祈っています。(東大阪市 Hさん 74歳)



## ● 共済掛金を現金・振込により納入された場合の「確認通知書」(ハガキ様式)について

### 確認通知書

大阪府農業共済組合長 様  
加入内容について、下記のとおり確認しましたので通知します。

氏名 農 濟 太 郎

#### 加入確認内容

共済の種類	掛金等(賦課金含む)	
	納入年月日	納入額
園芸施設共済	令和2年7月1日	10,000円
確認欄	( )正しい	該当する確認結果のところ に○印を付し 確認日を記入 ください。
	( )誤り	
	( )未加入	
確認日: 令和 年 月 日		

2年〇月分-〇〇共済(〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇〇〇〇〇)

- ※ 当てはまる確認結果に○をつけて、確認日を記入して下さい。
- ※ 氏名が隠れるように個人情報保護シールを貼って投函ください。
- ※ ご不明な点がございましたらお問い合わせください。

問い合わせ先 大阪府農業共済組合 総務課  
TEL06-6941-8736

点線箇所に個人情報保護シールを貼付してポストへ投函ください。

## ● 口座振替のお願いについて

農業共済引受事務の適正化と効率化を図るため、農業共済事業に加入いただく際の共済掛金の納入方法は、口座振替による納入をお願いしております。

やむを得ず掛金を現金や振込みにより納入された場合は、後日ご自宅に「確認通知書ハガキ」をお送りします。契約内容に誤りがないか確認いただき、返送いただくこととなりますのであらかじめご了承をお願いします。現金・振込みによる掛金納入には、紛失をはじめ様々なリスクが考えられることから口座振替への移行手続きにご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

なお、**大阪府下すべてのJAで口座振替が可能**となっております。

## 農業共済新聞

### 購読者募集中

農業共済制度と  
収入保険制度を  
詳しく解説

2カ月間無料試し読み  
キャンペーンも  
実施しております。

申込みやお問い合わせは  
NOSAI大阪本所まで(TEL:06-6941-8736)



## 広報紙発行について

新型コロナウイルスの影響で、  
今号の発行は1ヶ月遅れました。

また、次号については、**12月ごろの発行予定**となっておりますのでご了承ください。



## 旬の野菜を使った お手軽おもてなしメニュー

### トマトとカブの煮浸し

#### 材料 [2人分]

トマト.....2個 出汁.....2カップ  
カブ.....2個 塩.....小さじ1/2~  
豚肉...スライス5~6枚 醤油.....大さじ1~  
ネギ.....適量

#### 作り方

- ①出汁を沸騰させて、トマトを入れて湯引きして皮をむき、くし切りにします。
- ②カブをくし切りにして出汁の中に入れて柔らかくなるまで煮ます。
- ③カブが柔らかくなったら、食べやすい大きさに切った豚肉を入れて、火を通します。
- ④①と醤油、塩を入れて味を調え火を止めます。
- ⑤容器に移し替えて冷蔵庫で冷やして味を染み込ませます。
- ⑥刻んだネギを飾ります。

今回はトマト

